

図書館だより

〒519-0505 伊勢市小俣町本町2番地
 (電話) 0596-29-3900 (FAX) 0596-29-3902
 (HP) <https://iselib.city.ise.mie.jp/>
 (子育て・Twitter) @ObataKosodate (全て半角英字)
 (一般・Twitter) @ObataToshokan (全て半角英字)
 (YA・Twitter) @ObataYA (全て半角英字)

小俣図書館 図書館行事 ご案内!

★赤ちゃんおはなし会

8月10日(木) 午前11時～ <2階・会議室>

(定員) 先着10組

(申込み) 8月2日(水) 午前9時から
 直接・電話で小俣図書館へ

※当日、発熱や咳などの症状がないか体調をご確認の上ご参加ください。



●ピッポの会・紙芝居

8月20日(日) 午前11時～ <2階・会議室>

(定員) 先着20人程度(当日会議室で受け付け)

●図書館おはなし会&工作

～パネルシアターおはなし会スペシャル～

8月26日(土) 午後3時～ <2階・会議室>
 パネルシアターを使って「のっぺらぼう」のおはなしをします。おはなしの後、折り紙で「おぼけ」を作ります。

(対象) 3歳～小学生(就学前の子どもは保護者同伴)

(定員) 先着20人程度(当日会議室で受け付け)



●上映会

8月19日(土) 午後3時～ <2階・視聴覚室>

「ぼのぼの vol.1」 <<アニメ・71分>>

ラッコの子ども、ぼのぼのと強烈な個性を放つ森の動物たちが繰り広げる、癒し系動物ギャグアニメーション。

(定員) 先着20人程度(当日視聴覚室で受け付け)



戦争と平和について考えよう

●『ちいちゃんのかげおくり』

読み聞かせおはなし会

8月5日(土) 午前11時～ <1階・おはなしのへや>
 絵本『ちいちゃんのかげおくり』の読み聞かせを行います。

●戦争体験おはなし会

8月6日(日) 午前11時～ <2階・会議室>

戦時中の貴重な体験をお話していただきます。
 絵本の読み聞かせもあります。

(語り手) 橋村孝子さん(みやがわ書店店主)

(定員) 先着20人程度(当日会議室で受け付け)



●上映会

①8月5日(土) 午後3時～ <2階・視聴覚室>

「小さい潜水艦に恋をしたでかすぎる
 クジラの話」 <<戦争アニメ・45分、児童向け>>

②8月6日(日) 午後3時～ <2階・視聴覚室>

「激闘ガダルカナル 悲劇の指揮官」

<<戦争ドキュメンタリー・49分、一般向け>>

(定員) ①②とも先着20人程度

(当日視聴覚室で受け付け)



--- 図書館活性化推進事業 ---

●おぼたとしょかなつまつり!!

8月25日(金) 午前10時～午後2時

8月26日(土) 午前10時～午後2時

8月27日(日) 午前10時～午後4時 <2階・ホール>

小俣図書館初のなつまつりを開催します!

3つのオリジナルゲームの中から、好きなゲームを選んで参加してください。詳細はポスターまたはHPをご覧ください。

※参加には「なつまつりおたのしみカード」が必要です。

(対象) 「なつまつりおたのしみカード」を持っている小学生以下(「なつまつりおたのしみカード」の配布は8月24日(木)までです)



※「★」の行事は、申込みが必要です。

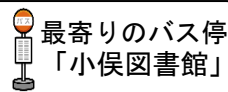
※行事詳細は小俣図書館のポスター・チラシをご覧ください。

※諸般の事情により、行事が延期または中止になる場合がございます。ご了承ください。

開館時間 午前9時～午後7時
 休館日 毎週火曜日、第2金曜日

年末年始、特別整理期間

貸出 1人10冊2週間以内(うち雑誌は5冊まで)
 1団体50冊1か月以内(うち雑誌は25冊まで)



小俣図書館カレンダー



8月

9月



日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5						1	2
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23
27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30

休館のお知らせ

9月25日(月)～10月6日(金)は
 特別整理期間等のため休館となります。

※ブックポストは通常通り
 ご利用いただけます。



伊勢市立伊勢図書館 図書館だより



「おはなし会」

《日時》 毎週 土曜日 午後2時30分～

《場所》 1階・おはなしコーナー

8月5日／おにいさん、おねえさん による おはなし会

8月12日・19日・26日

／おはなしプーさん による おはなし会

えほんの
よみかかせ
かみしばい
など



8月号



「上映会」

《日時》 8月13日(日) 午後2時～

(開場は午後1時45分)

《場所》 2階・視聴覚室

《定員》 40人(当日先着順)

『ミッキーマウス ミッキーの消防隊』

(アニメーション62分)

みんな大好き
ミッキーマウス!!

「Fun! Fun! English!」

《日時》 8月20日(日) 午後2時～

《場所》 2階・視聴覚室

《対象》 3歳～小学生

(就学前の子どもは保護者同伴)

《内容》 ALTによる英語絵本の読み聞かせや
簡単な工作をします。(小学校低学年向け)
この機会に英語に親しんでみませんか。

《定員》 20人(先着順)

《申込》 8月5日(土) 午前9時から、直接・電話・FAX
で伊勢図書館まで



「戦争と平和を考える映画会」

《日時》 8月15日(火) 午後2時～

(開場は午後1時45分)

《場所》 2階・視聴覚室

《定員》 40人(当日先着順)

『あの日、僕らは戦場で 一少年兵の告白』

(上映時間 72分)

語り: 大沼ひろみ

声の出演: 速水けんたろう、比嘉久美子



「あかちゃんえほんのじかん」

《日時》 8月24日(木) 午前11時～

《場所》 2階・視聴覚室

《内容》 あかちゃんむけの絵本の紹介や
手あそびなどをします♪

「あかちゃんえほんの
じかん」は、毎月
第4木曜日です。

★上映会、戦争と平和を考える映画会、おはなし会、
あかちゃんえほんのじかん は、申込不要です♪

「施設抽選会(10月～12月分)」

《日時》 8月4日(金) 午前10時～

(開場は午前9時30分)

《場所》 2階・視聴覚室

開館時間 午前9時～午後7時

休館日 毎週水曜・第2金曜・

年末年始・特別整理期間

貸出 1人10冊 2週間以内(うち雑誌は5冊まで)

1団体50冊 1ヶ月以内(うち雑誌は25冊まで)



最寄りのバス停
「伊勢市立図書館前」



伊勢図書館・休館日カレンダー

8月

9月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

図書館たんけん 2023

《日時》 8月27日(日) 午後2時～3時

《場所》 2階・視聴覚室

《対象》 小学生(子どものみの参加となります)

《内容》 いつもは入れない書庫やブックポストの裏側を
みんなでいっしょに探検しよう!

《定員》 10人(先着順)

《申込》 8月6日(日) 午前9時から、直接・電話・
FAXで伊勢図書館まで

※諸般の事情により、行事が延期または中止になる場合があります。ご了承ください。



本のごあんない



〔一般書〕 ファッション革命 ―女性の自由と解放のために

オードゥ・パルファム N°5、ツイードのシャネルスーツ、ココマークの付いたキルティングバックでおなじみのマトラッセ、バイカラーシューズ、リトル・ブラック・ドレス、コスチュームジュエリー、カメラア…ひと目でシャネルだとわかるアイコンの数々。

1883年に誕生したシャネルは、『わたしは自分の人生が気に入らなかった。だからわたしは、自分の人生をつくりあげることにした』という決意の元、それまでの常識を覆し、「女性である私が着たい服をつくる」という信念で、モード界のみならず、社会に次々と革命をもたらします。コルセットで締め付けられた女性の体を開放し、アールデコの特徴を生かし、実用性を重視したジャージー素材、ツイード生地を用いるようになります。しばらくの間、このツイードのスカートにファスナーを取り付けていたのは、エルメスの職人です。

ストラヴィンスキー、ピカソ、コクトー、ダリらを支援し、ヨーク公夫人クイーンマザー、グレースモナコ公妃、ジョン・F・ケネディ夫人ジャクリーンらを顧客に持ったシャネル。

『翼を持たずに生まれてきたのなら、翼を生やすためにどんなことでもしなさい』

大きな翼を手に入れたシャネルは、世界に羽ばたき、モード（流行）ではなくスタイルを生み出したのです。

- ◎もっと知りたいシャネルと20世紀モード（朝倉三枝／著 東京美術）
- ◎シャネルの生涯とその時代（エドモンド・シャルル・ルー／著 秦早穂子／訳 鎌倉書房）
- ◎シャネルの警告永遠のスタイル（渡辺みどり／著 講談社）
- ◎シャネルの戦略 究極のラグジュアリーブランドに見る技術経営（長沢伸也／編著 杉本香七／著 東洋経済新報社）

〔児童書〕 たび 旅 ～Bon Voyage～

待ちに待った夏休み！楽しんでいますか？

旅行に行く人もいるかもしれませんが、あなたはどんなところへ行きたいですか？

電車で揺られて駅弁を食べている気分になったり、宇宙を冒険したり…旅する本を集めました！



★ニッキの火星探検(コマヤスカン/作・絵 学研プラス)

★えきべんとふうけい(マメイケダ/作 あかね書房)

★トラフル旅行社 砂漠のフルーツ狩りツアー(廣嶋玲子/文 コマツシヤ/絵 金の星社)

★あたまをつかった小さなおばあさんのんびりする(ホーフ・ニューウェル/作 松岡享子/訳 降矢なな/絵 福音館書店)

★キャンピングカーのたび(みねおみつ/作 福音館書店)

伊勢・小俣図書館のどちらかに所蔵がある本です。ご利用館にない場合は、予約ができます。

〔ヤングアダルト〕 「大人のお伽話」

白雪姫に毒リンゴを食べさせた悪いお妃は、真っ赤に灼けた鉄の靴を履かされ、死ぬまで踊らされました…めでたしめでたし…では終わらない、本当の物語の姿を、キミは見たことがあるかい？
時に理不尽で、時に恐ろしい、大人のお伽話の世界を覗いてみよう！



(一般書) ●夜ふけに読みたい不思議なイギリスのおとぎ話

(FLORA・ANNIE・STEEL/再話 吉澤康子、和爾桃子/編訳 アーサー・ラッカム/挿絵 平凡社)

●本当は恐ろしいグリム童話(桐生操/著 ベストセラーズ)

(児童書) ●アンデルセンのおはなし

(ハンス・クリスチャン・アンデルセン/著 スティーブン・コリン/英語訳

エドワード・アーディソーニ/選・絵 江國香織/訳 のら書店)

伊勢電（伊勢電気鉄道）

ふるさと散歩道
伊勢図書館編

明治になると鉄道の時代が到来し、全国各地が線路でつながります。伊勢では参宮客のために次々と路線が拡充していきま。明治30年(1897)の参宮鉄道宮川～山田（現 JR 伊勢市駅）間開通により宮川を舟ではなく鉄橋で渡ることができるようになりました。昭和5年(1930)には、参宮急行電鉄が大阪方面から山田まで延伸し、伊勢電気鉄道（伊勢電）も新松阪～大神宮前間を開通させます。伊勢電の特急「はつひ」と「かみぢ」は桑名～大神宮前間を1時間25分で走りました。

その線路は現在の伊勢図書館の前を通っていました。終点の大神宮前駅跡地（伊勢理容美容専門学校の隣）には駅名看板が設置されています。電車は川端駅から度会橋より川上の鉄橋で宮川を渡り、宮川堤駅へ。トンネルをくぐって山田西口駅、次のトンネルをくぐって進むと常磐町駅、そして大神宮前駅へ到着しました。

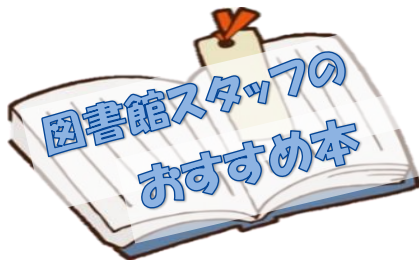
昭和11年(1936)、参宮急行電鉄と合併し、伊勢電の路線は参宮急行電鉄伊勢線となります。その後、参宮急行電鉄が大阪電気軌道と合併、関西急行鉄道（後に近鉄）が発足すると、もともと山田線と路線が競合していた新松阪～大神宮前間は、戦況悪化に伴い昭和17年(1942)に廃線となってしまいます。戦時中、トンネルは地下工場や防空壕として利用されたそうです。

宮川に架かっていた鉄橋も撤去されて橋脚だけが残りましたが、それも昭和55年(1980)に取り壊されました。そして市道八日市場宮川堤線が整備され、かつて電車が通り抜けた2つのトンネルは秋葉山トンネル、天神丘トンネルとして残っています。

- ◆伊勢電・近鉄の80年（椋山満／ほか編集 郷土出版社）
- ◆思い出の伊勢電特急『はつひ』で85分の旅（椋山満／編 椋山満）
- ◆常磐町史（町史発行委員会／著 町史発行委員会）
- ◆三重の戦争遺跡（三重県歴史教育者協議会／編 つむぎ出版）



今月は伊勢図書館のスタッフ2人が本を紹介します。



一般書

『一橋桐子(76)の犯罪日記』

(原田ひ香／著 徳間書店)

タイトルだけ見れば「どんな悪いおばあさんなんだろう」と構えてしまいますが、いえ、そうではありません。ずっとまじめに一生懸命生きてきた桐子さん。しかし、友人の死を境に生活が一変してしまいます。思いつめた桐子さんは、なんとか「長く刑務所に入れる方法」を模索することに。

少子高齢化が進む現代、他人事では済まされない誰にでも起こりうる日常が、リアルに、そして丁寧に描かれた物語。生きていれば避けては通れない別れや老いですが、そこには新たな出会いや楽しみが隠れていることも。泣いて笑って驚いて、迷いながらも東奔西走する桐子さんが、とっても可愛くて愛おしいのです。

さて、桐子さんは無事(?)刑務所に入ることができるのでしょうか？

児童書

『かみさまのベビーシッター』

(廣嶋玲子／著 木村いこ／絵 理論社)

福引きの景品はなんと「かみさまのたまご」！？商店街の福引きで特賞をとった幸介(こうすけ)。その景品は「かみさまのたまご」とよばれるハデハデなたまごでした。そのたまごからうまれた、かなりわがままな「かみさま」とのドタバタな毎日をぜひお楽しみください！！

